とだ議会だより

やさしいまちに、なりたい。
TODA
6月定例会
No165号
2010年(平成22年)8月1日

工事請負契約8件を可決 ……2
そこがききたい(一般質問) ……5
行政視察レポート ……14
特集 議会の素朴な疑問Q&A ……16
特集 あの質問はどうなった? ……18

平成22年
6月定例会
6月4日～6月22日

6月定例会は、6月4日に開会し、一般会計補正予算など議案35件を審査・可決し、6月22日に閉会しました。一般質問では、16人の議員が質問に立ち、市政の重要課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。

工事請負契約８件を可決

福祉と保健が融合 “福祉保健センター”
最新設備の “学校給食センター” など
議員提出議案 総合振興計画基本計画を議決事件に追加

市長から提案された議案等は、市税条例改正の専決処分など報告案件7件、条例案件11件、財産の取得及び工事請負契約10件、一般会計補正予算など4件と、最終日には人事案件3件の、合計35件が提案されました。

そのうち、報告案件と人事案件以外は、本会議での説明、質疑の後、付託された各常任委員会で細部にわたって慎重に審査を行いました。

その結果、議案はすべて原案どおり可決し、専決処分の報告と人事案件についても承認・同意しました。

また、議会機能の充実を図るため、総合振興計画基本計画のうち「施策体系の策定、変更または廃止」を議決事件に追加する「戸田市議会の議決事件に関する条例の一部改正」と、議会運営委員会の委員定数を1名減らすため、「委員会条例の一部改正」が議員・委員会提出議案として提出され、いずれも原案どおり可決しました。

↓議員・委員会提出議案4p参照

なお、「消費税の税率引き上げ反対を求める意見書の提出」を求める請願は、多数決により不採択となりました。**↓討論4p参照**

主な議案の概要

◎工事請負契約８件
◎財産の取得**↓3p一覧表を参照**
◎外国の地方公共団体の機関等に派遣される戸田市職員の処遇等に関する条例、職員定数条例の一部改正…職員としての身分を保持したまま有給で青年海外協力隊に参加できるようにするための新規制定と、当該派遣期間中は職員定数に含めないとする改正です。
◎市税条例の一部改正…地方税法等の一部改正に伴う改正で、扶養情報の継続把握に伴う整備などの市民税関係と、たばこ税の税率引き上げなどです。
◎建築基準法等関係事務手数料条例の一部改正…建築基準法の一部改正に伴い、確認申請の審査・完了検査等に係る業務量が増加したため、手数料を埼玉県と同額とするものです。
◎少年自然の家設置条例の一部改正…平成23年度から指定管理者制度を導入するための改正です。
◎一般会計補正予算**↓主な歳出は2p一覧表を参照**

【人事案件】
◎公平委員会委員
二瓶孝雄氏（新任）
◎固定資産評価審査委員会委員
木村武夫氏（再任）
◎固定資産評価審査委員会委員
金子ゆう氏（再任）

▲ 健康福祉の杜東側に建設される（仮称）福祉保健センターの完成予想図

一般会計補正予算の主な事業
～補正額２億 8000 万円の中身は～

①スポーツセンター改修事業 …… 1億 4214 万円
屋内プール天井の腐食、資材の落下が確認されたことから、天井等の緊急改修を実施

②文化会館修繕事業…… 4945 万円
文化会館外壁の劣化、破片の落下が確認されたことから、外壁の緊急修繕を実施

③市民農園新設事業……163 万円
本年９月開設予定の土に親しむ広場「氷川町第１広場」３３区画の新設にかかる工事請負費

④予防接種事業…… 9775 万円
日本脳炎予防接種の積極的勧奨を再開することによる予防接種委託料

単位：千円単位は切り捨て

▲ 新しい学校給食センターの完成予想図（バックの橋は戸田公園大橋）

財産の取得・工事請負契約の概要
２千万円以上の財産取得、１億５千万円以上の請負契約は議会の議決を必要とします

議案件名	金額	契約者
(仮称)戸田市福祉保健センター新築建築工事請負契約	8億8515万円	㈱松永建設
(仮称)戸田市福祉保健センター新築電気設備工事請負契約	1億4592万9千円	高山電設工業㈱
(仮称)戸田市福祉保健センター新築機械設備工事請負契約	3億177万7875円	㈱大クマ工業
戸田市立学校給食センター新築建築工事請負契約	5億6227万5千円	三ツ和総合建設業協同組合
戸田市立学校給食センター新築電気設備工事請負契約	1億9509万円	㈱岡島電気商会
戸田市立学校給食センター新築機械設備工事請負契約	6億3632万7300円	㈱大クマ工業
美谷本小学校屋内運動場耐震補強工事請負契約	1億7535万円	中島建工㈱
新曽中学校教室棟(東棟)増築工事請負契約	2 億 8980 万円	㈱松永建設
財産の取得(水槽付消防ポンプ自動車　水槽容量 1,200ℓ)	3622 万 5 千円	㈱ネイチャー
財産の取得(35m級はしご付消防自動車)	1億9036万5千円	㈱モリタ 東京営業部

永年勤続議員表彰

石井民雄 議員

毎年、全国市議会議長会において、地方自治に永年貢献された市議会議員に対して表彰が行われます。本年度は、本市議会から石井民雄議員が25年表彰を受賞されました。

討論

今定例会では、請願1件に対して討論がありました。
本請願は、総務常任委員長報告が不採択のため、本会議場では採択賛成者の起立を求めたところ、賛成少数により不採択と決定いたしました。
討論の概要は次のとおりです。

請願第6号「消費税の税率引き上げ反対を求める意見書」の提出を求める請願

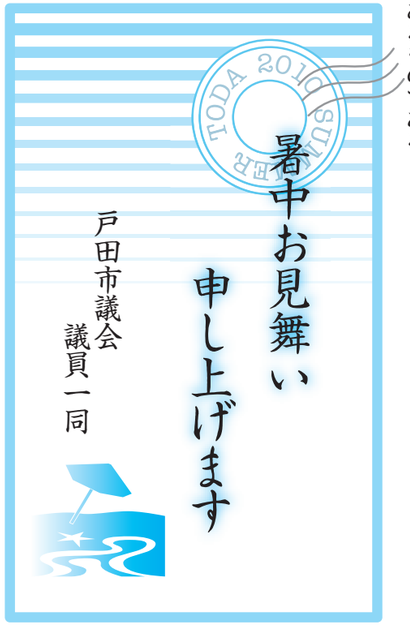
賛成　花井　伸子 議員

消費税率の引き上げでなく大企業などに応分の負担を

消費税は、お年寄りや子どもにも課せられ、所得の低い人ほど負担が重いという逆進性を持つ税である。

「福祉のため」「高齢化社会のため」と導入され、22年目に入ったが、充実どころか、医療や社会保障はどんどん悪くなってきた。

請願趣旨のように、日本でも世界の流れに沿って、大企業や高額所得者に応分の負担をしてもらう方向へ課税を転換し、まだまだ見直せる税金の無駄遣いにメスを入れることで、消費税の税率引き上げを行わないよう求めるものである。



議員・委員会提出議案を可決

☑ 委員会条例の一部を改正する条例

会派構成の変更に伴い、議会運営委員会の委員定数８人を７人にするものです。

☑ 戸田市議会の議決事件に関する条例の一部を改正する条例

平成 23 年度から新たにスタートする総合振興計画基本計画のうち、「施策体系の策定、変更または廃止」を議会の議決すべき事件として追加するものです。

議員の寄附禁止のルール

贈らない！
議員がイベント等で寄付をすること。

求めない！
有権者や町会等各種団体が議員に寄付を要求すること。

受け取らない！
議員が寄付を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。

議会のことば

議決事件の追加

地方自治法で条例の制定・改廃、予算を定めることなど、議決項目が列挙されています。そのほか、各自治体の実情に応じて条例で任意に追加することができます。

戸田市議会では、既に「憲章や宣言の制定・変更・廃止」を議決事件に追加しています。しかし、平成２３年度から新たに第４次戸田市総合振興計画がスタートすることから、市の政策的な方針の決定に議会としても積極的にかかわり議会機能の充実を図ることを目的に、議会改革特別委員会で調査・検討の結果、このたび総合振興計画の基本計画のうち「施策体系の策定、変更又は廃止」を議決事件として追加することにしたものです。

※討論……提出された議案等の審議の最終段階で、賛成・反対の意見を述べることを討論と言います。

▲昨年の花火大会写真コンクールで戸田市議会賞を受賞した作品。ことしの花火大会は８月７日です。

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では6月11日、14日、15日の3日間にかけて、16人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。 ここに掲げたのは、その質問・答弁の大要です。

そこがききたい

荒川水循環センターの上部利用は

「市民の要望・意見で公園づくりを」

平野　進 議員

議員　①７月の部分開園までの準備状況は。

②今までに提案された意見を地元の笹目・美女木地区環境対策協議会にフィードバックした上での開園なのか。

③貸菜園ソラドファーム戸田がスタートしたが、上部利用に導入できないか。

都市整備部長　①都市公園として開設するので、戸田市都市公園条例の適用となり、広報等でもお知らせした。

②地元両協議会にお知らせし、説明を行い、意見を聞きながら進めてきた。第２期の上部利用施設の整備、また、全面開設に向け、どのような施設がよいのか懇談会を通して対応したい。

③ソラドファームの運営会社では、需要があっての事業展開なので、場所の問題や公園の利用状況を見て可能性を検討していきたいとのことである。

▼荒川水循環センター上部公園がオープン

自転車の活用を

議員　出前講座に自転車での健康法、マナー、交通ルール等を学べる内容を加えてみては。

医療保健センター事務長　自転車の利用は、心肺機能を向上させ、生活習慣病の予防につながる。出前講座に健康法をワンポイント指導として加えることを検討していく。

市民生活部長　蕨警察をはじめとする関係団体と連携をとりながら、マナーアップ、交通ルールの徹底や改正道交法の周知を図っていきたい。

一般質問

遠藤 英樹 議員

子ども手当の事務執行は問題ないか

「関係機関と連携をとり慎重に対応」

議員 今月から子ども手当の支給が始まった。外国人への支給問題や親のない子たちへの不支給の問題など、さまざまな問題を抱えたままの見切り発車との印象をぬぐえない。ゆえに実際の支給事務を担当する自治体では混乱が予想される。以下の点について対応はどうか。

▶議場の説明に真剣に耳を傾ける子どもたち

①申請の遅れた世帯、②外国人の監護等の事実確認、③児童虐待の疑念のある場合、④別居夫婦の重複支給防止、⑤離婚夫婦の重複支給防止、⑥公務員との重複支給防止、⑦安心こども基金からの支給との重複防止。

こども青少年部長 ①4月1日に要件を満たす場合は、9月30日までの申請で遡及できる。②③確認を要する事例があった場合には埼玉県、厚生労働省等の関係機関と協議して慎重に対応する。④～⑦提出資料を確認し、重複支給防止に努める。

自治基本条例の策定状況は

議員 現状はどの程度まで作業が進んでいるか。また、議会でも勉強会を立ち上げるなど動き始めるところだが、議会や市民とともに共同で策定作業を進めることはできるか。

総務部長 第4次総合振興計画の中で位置づけを検討している。今後、共同できる部分は一緒に進めていきたいが、どのような形が良いか検討していく。

菅原 文仁 議員

埼玉県からの権限移譲を進めよ

「全項目の受け入れを目指す」

議員 県は権限と財源の移譲を進める方針を策定し、二重行政の解消や人的支援、財政支援を行っている。本市の権限移譲状況は、県の示す移譲可能な事務のうち16事業が移譲していない状況。早急に移譲して、住民に身近な行政、自立した戸田市を目指すべきだ。

総務部長 分野によっては受け入れが進んでないところもある。全項目の受け入れを目指して16項目の事務について積極的に取り組む。

議員 いつまでに行うという期限はどうか。

総務部長 ご指摘の5項目については、来年4月を目標に取り組む。

歩行喫煙対策は戦略的に

議員 ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例の施行から2年経過したが、成果は何か。

市民生活部長 駅を利用する市民に直接呼びかける「1万人へのマナーアップ周知大作戦」を3日間行い、ポスターコンクールの実施など啓発に努め、環境美化に貢献した。

議員 アンケート調査、定点観測など、経年比較して戦略的で確かによくなったとわかるような取り組みを。

市民生活部長 ※PDCAという考え方を持って取り組んでいきたい。また、アンケートの調査も検討したい。

議員 周知を図るための指導を行うべきでは。

市民生活部長 ボランティアによる喫煙マナー啓発員の配置を検討していきたい。

▲駅頭のマナーアップキャンペーン

※PDCA…… P（Plan）・D（Do）・C（Check）・A（Action）。事業活動の「計画」「実施」「監視」「改善」のサイクルを表す。

そこがききたい

斉藤 直子 議員

今後の高齢者施設整備計画は

「10年間に特養2棟を整備する」

議員 特別養護老人ホーム待機者が900人超の現状に、神保市長マニフェストでは、新規建設は平成24年度着工とのこと。具体的な計画は。

福祉部長 待機者解消を目指し、福祉総務課に「高齢者入所施設整備担当」を設置。10年間に、100人規模の特養2棟の整備を目標。1棟目は新曽南の給食センターを平成23年度に解体し、24年度着工、25年度後半開設。2棟目は軽費老人ホームを26年度解体、法人公募し28年度着工、29年度後半開設予定。また、民間による有料老人ホームとグループホームが22年度中に1棟ずつ開設予定。その他、市に事前相談が有料老人ホーム2棟、グループホーム3棟あり、民間施設の進捗を見きわめ柔軟に対応していく。

議員 特養は、医療依存度の高い高齢者が入所を断られる事態が生じている。どのようなサービスを提供する施設を考えているか。

福祉部長 整備手法は、県からの補助金が市に交付されないことから「民設・民営」を予定。居室の形態を従来型多床室、ユニット型、混合型か検討段階。併設するサービスも、ショートステイ、デイサービスセンター、ケアハウスを中心に「終の棲家」のあり方として、行政関係機関、介護サービス関係者等の現場の声に耳を傾け、介護と医療のかかわりに配慮できるよう検討する。

▲待機者の解消を目指して新たな特養建設計画が

神谷 雄三 議員

車道のかさ上げで歩道との段差縮小を

「民地の状況を見て縮小につとめる」

議員 本市の道路のうち、歩道は他市に比べて整備は進んでいると思う。その上で①歩道が車道面より高いマウントアップ型は、歩車道段差を縮小し、バリアフリー化が求められている。今後は車道をかさ上げする方法を進めてはどうか。②車止めのガードポールは、違法駐車を防止するためにあるが、歩行には障害である。今後は、設置しないことを原則に、必要不可欠な個所だけにしてはどうか。

都市整備部長 ①民地との高さ調整が可能な場合は、歩道と車道の差が5センチ程度のセミフラット形式を採用し、調整ができない場合は、車道かさ上げを考えていきたい。②車止めポールは設置の必要性、設置位置の変更を含めて検討していきたい。設置済み個所で要望がある場合には、歩行者の安全性を確認のうえ撤去していきたい。

▶歩道を狭くしているガードポール

闘病記などの集約展示を

議員 図書館は通常の分類展示から一歩進めて、闘病記や身体部位別の医療関連本や子育て支援書など、テーマ別に集約したコーナーをつくり、求められる情報が欲しい人に届きやすいようにしてはどうか。

教育部長 就業支援にビジネス関連図書コーナーなどを設けているほか、ホームページにはテーマ別図書のページを設けている。今後も利用者の多様なニーズに対応していきたい。

山崎 雅俊 議員

校庭芝生化は再検討すべきではないか

「利用団体等を交え今後協議したい」

議員 改めて市内小中学校の校庭芝生化について、その実施校と目的を確認したい。

教育部長 環境教育や砂ぼこりの飛散防止など、環境負荷低減に対応した学校施設づくりを目的として、学校施設開放団体等の協力を前提に、希望のあった笹目東小は寄贈、戸田東小、戸田第二小の2校は市費で整備した。

▲校庭の一部が芝生になっている戸田東小学校

となるため、校庭が狭くなり、不便との意見もいただいている。笹目東小は、仮設教室設置に伴い芝生化は中止した。芝生化は、多額の費用がかかることや、その後の維持管理に大変な手間がかかることから、平成19年度以降は実施に至っていない。

議員 実施している3校の現況はどのようになっているか。

教育部長 当初からの約束として、維持管理は学校と地域が連携して進めることになっていたが、現状では学校職員や児童が中心となって管理を行っており、十分な世話を続けることは困難な状況と聞いている。芝生の育成保護のために、立ち入り禁止の期間が必要

議員 校庭の一部しか実施していない現在の芝生化は中止し、鳥取方式等も含め、校庭芝生化については再検討すべきではないか。

教育部長 児童の様子や校庭利用団体等の意見を参考に協議していただくよう進めていく。今後新たに芝生を整備したい学校があったら、これまでの課題を踏まえ適切に対応していく。

消費生活相談窓口の休日夜間開設を

鈴木 麗子 議員

「休日開設の試行を検討」

議員 平日中心の相談窓口では、仕事を持つ方の利用は難しいが、窓口の拡充をどう考えるか。

市民生活部長 国民生活センターとの接続情報端末が市役所内設置のため、日曜開庁での試行的な実施を検討。

手厚い介護支援とDVD・ビデオの活用を

議員 ①介護開始時期は、要介護者本人も家族も不安が大きい。ケアマネジャーによる個々の居宅介護の課題や問題点の把握と適切な介護情報や技術の提供等の手厚いケアがその後の居宅生活の安定に貢献すると考えるが、こうした支援はどうか。

②家族介護者への介護情報提供手段としてDVDやビデオの積極的な活用はどうか。「介護保険ライブラリー」を作り、情報提供や外出が難しい介護者のリフレッシュ事業に活用している自治体もある。

▶豊島区介護保険ライブラリーではCD、DVD、プレイヤーなどを貸し出しています

福祉部長 ①介護相談は担当ケアマネジャーや各地域包括支援センターで行っている。介護教室も実施し、介護負担の軽減を図っている。②本市では、DVDやビデオによる情報提供はしていない。活用効果が不明で、ケアマネジャーの負担増加も懸念されるので、今後の参考としたい。

日本脳炎ワクチン再開の対応

議員 今回対象外のワクチン未接種児童と、その家族の不安解消への早急な対応を要望。

召田 厚 議員

女性特有のがんの予防、検診の方針は

「実施に向け検討している」

議員 ①子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染により発症するが、ワクチンを接種することにより予防することができる。国の法整備に先駆けて行うことはできないか。②乳がん検診は、昨年までは18歳以上の女性が対象であったが、本年度から40歳以上の女性を対象と変更したが、なぜか。

▲日々の努力が健康につながります

医療保健センター事務長 ①公費助成が早くできるよう対象年齢、実施方法、補助の金額等について検討している。②40歳未満は乳腺が発達し、読影が難しく、再検査による経済的負担、放射線による影響、がんかもしれないという不安など、検診以上の影響が多いことから40歳以上とした。

市長 ②40歳以下で不安を感じる方が検診を希望する場合、市として何らかの支援は必要だと考えている。

インフラ整備を早急に行い市のイメージアップを図っては

議員 ①環境を考え電線の地中化を促進しては。②下水道整備を早急に行ってはどうか。③後谷公園は暗くて怖いなどの意見も多い。市役所南通りと一体的な整備や樹木の剪定など行ってはどうか。

都市整備部長 ①②何年までにという答えは出せないが、財政面、環境に合わせ順次行っていく。③今後、地元の方々とも調整を図りながら検討していく。

本田 哲 議員

生活保護ケースワーカーの増員を

「非常勤職員などの活用も考えていきたい」

議員 市の生活保護ケースワーカーは13名で、一人当たり約100世帯を担当している。社会福祉法で標準数と定める80世帯となるようケースワーカーを増員すべきではないか。

福祉部長 生活保護受給世帯が急増し、80世帯を超えているが、現在の社会経済状況を反映した全国的な傾向でもある。今後も法の趣旨を踏まえながら対応していきたい。

議員 ケースワーカーの担当世帯数80世帯（標準数）は、憲法25条の生存権の趣旨を踏まえた最後のセーフティーネットである生活保護を運用していくための大事な基準である。80世帯に近づけるため、人事課も含めて職員の増員に取り組むべきだ。

▲混雑で出し入れが不自由な市役所西側の駐輪場

福祉部長 現在の職員体制で取り組んでいきたいと考えているが、今後、非常勤職員等の活用も考えていきたい。

市役所敷地内の駐輪場整備を

議員 市役所の自転車駐輪場は、常に自転車が重なりあって止っている。駐輪場を整備し、市民用の駐輪スペースを、しっかりと確保すべきではないか。

財務部長 市民が利用しやすい市役所となるよう、西側職員バイク置き場を移動し来客用に、さらに東側さくら草花壇前を利用し来客用として確保する。また、南側駐車場にバイク置き場の整備をする。

一般質問

細井 幸雄 議員

小学校英語の狙いは何か

「コミュニケーション能力を育むこと」

議員 どのような注意や配慮を持って小学校英語を進めているか。

教育部長 良質なALT（外国人英語助手）の確保、教員交流など小中連携の強化、中学1年生には標準週3時間に加えて、「話す・聞く」の1時間を設けている。

議員 教育の基本は「読み・書き・そろばん」。英語の導入により、他教科を圧縮していないか。国語教育こそ拡充が望まれるという意見がある。

教育長 「国語教育こそ大事」に異論はないが、今日果たして「読み・書き・そろばん」だけでいいか。英語により国語が犠牲になるとすれば本末転倒だが、国語、算数の授業時間はむしろ増えている。全体的な学力向上を図り、かつコミュニケーション能力を高める小学校英語を進めたい。

自立支援ホーム事業の見直しを

議員 部屋を空けておかなければ、いざという時に役立たない。使ってもらわなければ事業の意味を成さない。この二律背反性は、小自治体にとって無理を伴う。民間の短期賃貸住宅もある。事業の見直しを検討すべきと考える。

福祉部長 緊急時の対応に必要とされる施設で、効率性や費用対効果を求める性質のものではないと思われる。火災等で一時的に住む家がなくなった方々にとっては大変役に立つ、必要な事業と考えている。

▶ALTによる小学校英語活動風景

岡嵜 郁子 議員

特養ホーム『待機者ゼロ』の市長選公約どう守る

「2カ所新設する」

議員 現在、962人もの待機者がいる特別養護老人ホームについて、先の市長選で「特養ホームの待機者をゼロにする」との公約が示された。実現の見通しは。

福祉部長 平成25年度後半に新曽南の学校給食センター跡地に1カ所、平成29年度後半に笹目7丁目の軽費老人ホーム白寿荘の敷地にも1カ所開設予定。

議員 既に待機者は962人。ようやく介護施設整備に踏み出したことは評価するが、施設完成までには待機者がさらに増えるだろう。これを機に本市の高齢者に必要な施設数を予測して、計画的に整備するよう強く求める。

▶この地に特養ホームが建設される予定です（学校給食センター）

DV被害者支援のための仕組みづくりを

議員 DV被害者が必要な支援を求めた時、市の部署が違っても一貫した支援ができるよう、「支援対応マニュアル」や「相談共通シート」の作成を。

市民生活部長 昨年度から「DV対策庁内連絡会議」を発足させたので、連絡会議で今年度検討したい。

電動車いすの充電公共施設で認めよ

議員 公共施設での充電を認め、高齢者や障がい者に優しいまちづくりを。

福祉部長 認めるので、困った時は職員に声をかけていただきたい。

そこがききたい

馬場 栄一郎 議員

小規模集合住宅建設も指導対象にできないか

「他市を研究し、真剣に検討する」

議員 ワンルームマンションなどの集合住宅は、近隣住民や周辺環境に問題や影響を及ぼしている。

「戸田市宅地開発等指導要綱」や「埼玉県小規模住戸形式集合住宅の建設に関する指導指針」は、近隣住民との紛争を未然に防ぎ、良好な居住環境を確保するために設けられている。

しかし、これらに該当しない集合住宅建築計画に対して、市は建築主と事前に協議を行えない。該当しない集合住宅の建設に対し、事前協議できるようにできないか。

都市整備部長 きめ細かな街づくり、良好な住環境の確保の観点から、該当しない集合住宅は、何がしかのルール化もしくは指導要綱の見直しについて、条例化の必要性も含め、他市の例を参考に研究し、真剣に検討していきたい。

◀駐輪場に入りきらずに道路に置かれた自転車

事業者のゴミ出しルールの徹底を求める

議員 家庭用ゴミ集積所に、事業活動によると思われるゴミが捨てられている場合がある。法律や条例で、「事業者は自己責任でゴミを処理しなければならない。」と規定されている。事業者が、家庭用ゴミ集積所にゴミを出さないように対策をとるべきではないか。

市民生活部長 市と地域の衛生自治会が協力して、排出できない旨の周知徹底を行う。

望月 久晴 議員

孤独死対策を

「見守りや情報提供で早期発見につなげたい」

議員 単身世帯が急増し、誰にも知られずに死んでいる孤独死が増える傾向にある。市としてどう考えているか。

福祉部長 21年度に実施した高齢者世帯の調査の中で、情報提供に同意した方々のデータを民生委員に提供し、見守りや情報提供を行い、地域活動を通しながら、孤立している方々の早期発見と支援により孤独死を減らしていきたい。

滞納整理は慎重に

議員 滞納整理はどのように行っているのか。

財務部長 滞納の場合は、督促状や催告書を出し、分割納付の相談と財産調査を行い、財産がある場合は差し押えを行う。無財産の場合は執行を停止する。

議員 夫婦で重病になり、全く収入がなく、預金を取り崩して生活と治療をしているのに、預金を差し押えられた例がある。こうした場合は徴収の猶予になるのではないか。

財務部長 個々の事例では答えられない。状況を調査して対応していきたい。

市として婚活支援を

議員 結婚適齢期の若者の多くは結婚を望んでいながら、未婚率が約50％もあり、大きな社会問題と思う。行政として婚活支援をできないか。

総務部長 各種事業等のイベントなどの中で、男女の出会いの機会を演出している活動に対し検討をしていきたい。

▶男女の出会いの場を創出する宮代町農村婚活コンパ

三浦 芳一 議員

「ICT教育」の推進で分かりやすい授業を

「学習意識の向上と集中力がアップ」

議員 ICT[※1]を活用した教育効果が先進地のデータで出ている。本市も大型モニター・パソコンが本年4月全教室に導入。生徒にとって分かりやすい授業の推進を求める。

教育部長 授業の初めの場面で生徒の興味関心を高める、映像を提示し分かりやすく説明するなど、教師が効果的な使用方法を工夫し活用している。児童生徒からは、「大きい画面で見やすい」「電子百科事典やインターネットを使っての授業は教科書にない情報が見られるので興味が広がった」「動画も見られるので分かりやすい」など、学習意欲の向上と集中力がアップしている。

▶ICT教育機器が市内全校に導入されました

電子黒板などを全特別支援教室に

議員 特別支援学級でぜひ活用させるべき。電子黒板化のキットと実物投影機を全教室に導入を要望する。

教育部長 児童生徒が学習に集中力を高める電子黒板などのIT機器を活用することは、有効だと考える。キットや投影機の導入は今後検討していく。

マルチメディア・デイジー教科書の活用を

議員 マルチメディア・デイジー[※2]の活用を

教育部長 議員のご指摘は大変重要なことであるので、本市においても国の調査研究を注視していく。

一般質問

医療費・国保税の減額免除を

花井 伸子 議員

「個々に実情を聞き対応する」

議員 「医療機関の未集金問題に関する検討会報告書」の指摘を受けて政府より、医療費一部負担の減免または執行猶予の措置を取ることができること、また、必要に応じ生活保護担当局、医療機関との連携強化を図り積極的対応に努めるよう通達が出されているが、どのように実施されているか。

福祉部長 医療費を支払ったら生活していけないという方が多く見受けられるため、生活保護担当課へ案内するなど連携をとっている。

議員 生活保護基準を超える相談者には、医療費、国保税の減免も合わせて実施すべき。

福祉部長 ケースごとに実情を十分に聞き、慎重かつ適正に対応を行う。

市営住宅施策の充実を

議員 平成24年までの「市営住宅ストック総合活用計画」の柳原住宅の建て替えが変更になり、増設予定だった10戸ができなくなった。エレベーターの設置や改築時の居住者への対応はどうなるか。県営住宅を積極的に誘致するなど総合的な住宅政策を検討・実行すべき。

都市整備部長 来年度耐震化補強工事を実施し、さらに、川岸住宅と同様に空室があれば、活用しながら設備改修等も考えていく。その後の計画は「公営住宅の長寿命化計画」の中で検討を行う。

◀エレベーターの設置が望まれる市営住宅

※1 ICT教育…コンピューターや、その周辺機器などを活用し，授業を行うこと。

※2 マルチメディア・デイジー…一般の印刷物を読むことが困難な人々のためのデジタル録音図書。

酒井 郁郎 議員

戸田市民の自殺者が倍増どうするのか

「やれる範囲でやっていく」

議員 戸田市民の自殺者はこの10年間、毎年20名前後であったが、平成21年には36名とほぼ倍増。自殺未遂者は400名前後と推測される。自殺率は県内ワースト2となっている。国も自治体も危機感を持って自殺対策に取り組んでいる一方、本市ではポスター掲示以外の対策は何も行ってこなかった。一方で自殺者数は2倍になった。因果関係は不明ながら、データ上の事実である。1年前に同様のテーマで質問した際には、「できることからやっていく」という答弁だったが、場当たり的な対処で済む問題ではなくなった。緊急に全体計画を作って取り組むべきである。今後の計画はどうか。

医療保健センター事務長 研修や市役所内外との連携など、従前から行っている対策もある。人員の増は難しい。

議員 研修は質・量ともに不十分であり、連携については市役所内の相談窓口との情報共有すらできていない。

議員 その程度の取り組みでは、戸田市の状況がさらに悪化するのではないかと危惧する。

▶札幌市の自殺予防キャラクターCHUPUKA（チュプカ）

必要なら担当者を増員して対策を行うべきではないか。

医療保健センター事務長 研修や市役所内外との連携など、従前から行っている対策もある。人員の増は難しい。

議員 研修は質・量ともに不十分であり、連携については市役所内の相談窓口との情報共有すらできていない。

また、説明によれば、自殺対策をやらない理由は「人が足りないから」。だけども「増員は難しい」。つまり、「これ以上の自殺対策はやらない」ということか。

医療保健センター事務長 人員の質が不足している。重要な問題として対応を考えたい。

傍聴者アンケートの集計結果（抜粋）

平成22年6月定例会分

6月定例会における傍聴者アンケートでは、本会議及び委員会を傍聴した53名のうち、13名の方から回答をいただきました。

◇議会傍聴しての意見・感想は10件いただきました。紙面の関係上、割愛させていただいた部分もありますので、御了承願います。

◇集計結果は議会ホームページに掲載していますので、あわせてご覧ください。

○議長、役員（執行部職員）の回答等、皆さん早口です。

○資料（傍聴用資料）をそろえてくれたことは、ありがたい。

○足が悪いので、トイレを洋式にしてもらいたい。

○一般質問は、質問件数制限を設けたりして、時間短縮を図るべき。

○他党議員の質問中、ヤジや私語の多い議員は見苦しい。

○2人ほど私語が多かった。次に番号と議員名を書くつもり。

○答弁が紋切り型。もっと心の通ったものが必要。

○座席が薄く固くなった所がある。小生愛用の席も疲れやすくなり、今期より一段上の席に替えました。まとめて修理したらいかがか。

○以前と比較してみると、各議員の資質の向上が確認できた。市民の代表として、品格が態度にあらわれていたことは、納税者として評価できる。しかし、目立った私語には、市民を侮っている傲慢な姿勢が見えて不愉快。市民の代表であることを肝に銘じてほしい。

○常任委員会傍聴は久しぶり。議員、担当者ともに熱心な質疑応答で、感銘を受けた。加齢により聴力が低下しているせいもあるが、多少聞き取りづらいこともあった。

◇貴重なご意見等は、今後の議会運営や議会だよりの編集の参考とさせていただきます。

常任委員会 行政視察レポート

閉会中に実施した視察について、6月4日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。その概要は次のとおりです。

総務委員会

福岡県北九州市／佐賀県

職員の意識改革による透明性の確保を

北九州市では地域経済の活性化を狙い、総合評価方式について、環境への配慮などの評価項目を全国に先駆けて導入し、地元業者の育成、優秀な技術者や安心・安全な現場の確保、職員の技術力向上を図りました。

佐賀県では公共調達システム改革アクションプログラムを制定し、コンプライアンスの徹底やチェック機関の充実、建設業の構造改革等を実施し、職員の意識改革を図り、不正を許さない自治体のトップランナーを目指すということでありました。

【意見・感想】

総合評価制度については、戸田市と事業者双方にとっていい契約とするため、労力を要するなどの問題点を改善することが今後の課題と感じました。また、公共調達システム改革アクションプログラムについては、透明性の確保はもとより、このように明文化することで職員の意識改革を徹底することが大事と感じました。

◀5月13日　北九州市役所にて

文教・建設委員会

兵庫県神戸市／兵庫県西宮土木事務所
大阪教育大学附属池田小学校など

自転車が快適に利用できるまちづくり

神戸市は、学習障害や高機能自閉症など特別な教育的支援が必要な児童・生徒の実態把握やきめ細やかな指導を目的として、「こうべ学びの支援センター」を設置しておりました。

兵庫県西宮土木事務所は、兵庫県警察と合同で、県道西宮豊中線における約1・2㎞の区間に、自転車専用通行帯「自転車レーン」を設置しておりました。

「自転車博物館サイクルセンター」は、地域社会の一員として、古くから自転車産業が栄えた地元の堺市において、自転車が安全・快適に利用できるまちづくりに取り組んでおりました。

池田小学校は、あの痛ましい児童殺傷事件を契機に、児童の安全確保対策を積極的に実施しており、国内で初めて、世界保健機関（WHO）からインターナショナル・セーフ・スクールの認証を受けました。

【意見・感想】

「自転車レーン」の現地視察は、安心して快適に自転車を利用できるまちづくりを検討していく上で、大変参考になりました。今後とも先進事例などを踏まえ、市民の皆様が安全・安心を実感できるまちづくりを考えてまいります。

▲5月13日　県道西宮豊中線の「自転車レーン」

◀5月14日　大阪教育大学附属池田小学校にて

健康福祉委員会

北海道札幌市／札幌こころのセンター

条例を根拠に市全体で子どもの権利を救済

札幌市では市長の強い思いにより、子どもをいじめや虐待から守る、また住民自治を学ばせるために「子どもの権利条例」を制定しました。条例全般は理念の条例ですが、救済委員の設置や子どもアシストセンターの開設により、子どもたちの権利が守られています。

札幌こころのセンターは、精神保健に関する専門的な総合センターで、平成21年から北海道と共同で自殺予防対策連絡会議を、また、庁内関係部局9局16部で構成する札幌市自殺予防対策庁内連絡会議を設置し、県と市が一丸となって自殺対策に取り組んでいました。

【意見・感想】

子どもの権利条例とこころのセンターの両事業は共通して、地域・学校・家庭の見守りが重要であることから、メインとなる部署が横の組織をまとめ、市全体で取り組んでいました。そこが一番重要で必要であると感じました。

▲5月12日　札幌こころのセンターにて

市民生活委員会

東京都江東区／新潟県新発田市

中小企業の振興を目指して

江東区では、理念型である基本条例制定の必要はないとの考え方でしたが、平成19年4月に現区長が当選してから条例化への検討が始まり、20年4月1日に「地域経済活性化基本条例」を施行しました。

新発田市では、公共事業の減少、談合問題、大型店の進出等を背景として、議員提出議案により「中小企業活性化推進基本条例」を、商工会議所からの要望書が提出されてから9ヵ月余りという短期間で、平成20年12月に可決しました。

【意見・感想】

江東区は、人口増加や、中小企業が多いなど、戸田市に似ていることから、非常に参考になりました。

新発田市では、設備資金において市内業者に発注した場合のみ融資利率を通常よりも0・2％減じて適用するということで、市内業者の育成につなげるすばらしい制度である。また、議会提案で1年かからずに条例化したことを称賛する意見が出されました。

▲5月12日　江東区役所にて

新たなテーマで動いています

【委員会テーマ別の年間活動】

委員会は、議案や請願の審査のほかに、所管の範囲で調査事件を定め、能動的に市政に関する調査活動を行うことができます。

戸田市議会では、調査事件のほかに各委員会で年間テーマを設けて、いろいろな調査活動をしています。

開催予定は議会ホームページをご覧下さい。

委員会	年間活動テーマ
総務	1. 公契約のあり方
文教・建設	1. 今後の給食単独調理場の建設 2. 自転車の似合うまちづくり
健康福祉	1. 高齢者施設の研究 2. 子どもの権利条例制定の研究 3. 福祉保健施設活用の研究
市民生活	1.（仮称）戸田市中小企業振興条例

【請願・陳情】

皆さんの意見を市政・議会に！

9月定例会への提出期限は8月27日です。

提出にあたっては、請願の件名・要旨・理由のほか、紹介議員の署名、提出者の住所・氏名を記載し、押印の上、議会事務局にに提出して下さい。

陳情は、紹介議員の必要はありませんが、議場配布のみの取り扱いとなりますので、ご承知おき下さい。

特集 議会の素朴な疑問

直に傍聴に来られ、議会の運営に接した方々の貴重なご意見を“傍聴者の声”として、本紙(13p) と議会ホームページに掲載しています。

反面、市民の皆さんからは“市議会や議員は何をしているの…”、議会って…、議員って…etc.

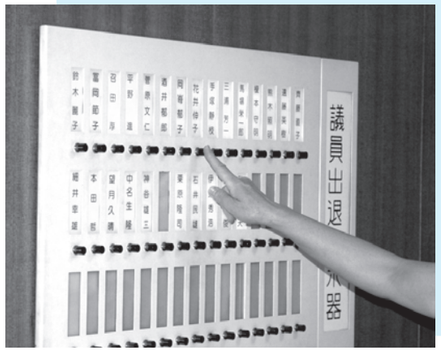
これはひとえに議会の基本的な情報発信が不十分であるからではないかと反省し、特集を組んでみました。

意見・要望を糧にして編集しています。ぜひ皆さんの声をお聞かせください。

Q 議員にタイムカードはあるんですか。

A　議員は「非常勤特別職」であり、職員のように毎日出勤する必要はありません。議員の仕事は、市役所内で行われる議会、委員会などの会議に出席するほか、議会外では公式行事への参加、議案調査、質問の準備、市民の方々の声を聞いたりなど、範囲が広く、内容もさまざまです。

本会議や委員会で市役所に来たときには、6階・7階の出退表示器を押して、来ていることを知らせます。会議ごとの個々の出欠状況は、事務局職員が確認のうえ会議録として保管しています。



◀出退表示器を押して、いざ出陣！

Q 議長は毎日、議会に来るんですか。

A　議長の仕事は、議会・委員会以外にも、市のさまざまな行事への出席など、1年を通して多くの公的な仕事があります。

本年5月の議長スケジュールを見てみますと、議会の委員会5件、市議会議長会の行事5件、市や民間団体の行事27件。このように多くの仕事を一人ではこなせませんので、代わって副議長が出席することがあります。また、議会の長として書類の決裁がありますので、一般議員よりも市役所に来る日数は多くなります。

議長室で PC 決裁をする議長！

Q 議長と副議長はどのようにして決めるんですか。

A　一般選挙後の初めての議会のほか、任期中に正副議長の役職を辞任したときには、議場で全議員の投票により決めます。議会の選挙については、おおむね公職選挙法の規定に準じて投票・開票が行われます。

有効投票２５票の場合、４分の１以上（７票）を獲得した者のうち、最も多くの票を得た者が当選となります。

▲選挙の開票シーン。開票立会人として４人の議員が見守っています。

Q 議会の日程はどこでわかるんですか。

A　議会ホームページの「会議のお知らせ」欄に会期日程や委員会日程を掲載しています。また、公共施設の掲示板に議会日程を掲示しています。不明な点は、お気軽に議会事務局に問い合わせてください。

◇電話　048-441-1800　内線 524　543
◇ Fax　048-433-2212
◇メール　gikaijimu@city.toda.saitama.jp
◇ホームページ
　http：//www002.city.saitama.jp/gikai/

▲手話による傍聴もできます。

Q 議員はなぜ視察をするんですか。

A　市の行政課題を解決するためには、幅広い知識と情報が必要です。全国の自治体には、戸田市にはない特色ある施策、先進的な取り組みなどをしているところがたくさんあります。実際に現場で見聞きし、参考とするために視察をしています。

逆に、戸田市議会に視察に来られた３１件のうち、平成 21 年度ベスト３は①議会改革、②フェルトガーデン戸田、③議会広報となっています。

視察レポートを 14p に掲載しています。詳しい内容は、議会中継や会議録をご覧ください。

▲本市の屋上緑化（フェルトガーデン戸田）には毎年、全国から多くの視察があります。

プレイバック

あれから○年！

あの質問はどうなった？

市の行政全般に対し質問できるのが“一般質問”です。本定例会でも多くの議員が質問を行いました。

もちろん質問して、それっきりとなるわけではありません。担当部局で慎重に調査・研究し、実現に至らなかったもの、成果が早く出てくるもの、10年・20年後に大輪の花を咲かせるものなどなど…。

好評につき、5例目！

ケース 5

平成 12 年 12 月定例会一般質問
（議会だより 124 号）

議員　赤ちゃんに初めての絵本を贈り、親子で本に親しむきっかけをつくるブックスタート制度の導入はどうか。

※同様の質問：平成 13 年 9 月定例会

こたえ

教育長　子どもが初めて本と親しみ、読書の習慣を身につけるのに有効であると考えますので、今後、関係部署と共に研究していきたいと考えている。

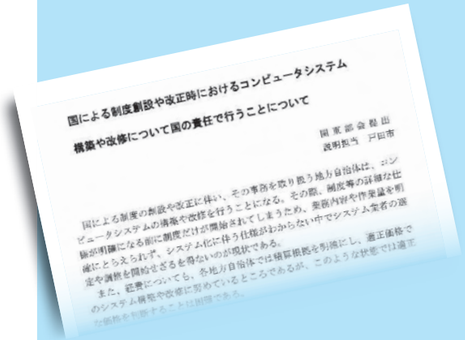
そして

平成 14 年 3 月定例会で市長が「未来を担う子供たちの人間性を豊かにはぐくむ一助として、ブックスタート事業を開始する。」旨を表明。
平成 15 年度より、4 カ月健診時に行われています。

上の 2 人の子もブックスタートがきっかけで、本好きになり、学校の図書室でよく本を借りています。美笹分室にこの子が読める児童書を充実してもらえるとありがたいですね。

全国一律のシステム改修は国の責任で！

▲ 議長会総会で提案説明する手塚議長



国による制度創設や改正時におけるコンピュータシステム構築や改修について国の責任で行うことについて

国による制度の創設や改正に伴い、その事務を取り扱う地方自治体は、コンピュータシステムの構築や改修を行うことになる。その際、制度等の詳細が明確になる前に制度だけが開始されてしまうため、関係内容や作業量を明確にとらえられず、システム化に伴う仕様がわからない中でシステム業者の選定を開始せざるを得ないのが現状である。
また、経費についても、各地方自治体では積算根拠を別途にし、適正価格でのシステム構築や改修に努めているところであるが、このような状態では適正な価格を判断することは困難である。

本市議会の議案が全国議長会で可決される

本年5月26日、全国市議会議長会定期総会が日比谷公会堂で開かれ、戸田市議会が提案した「国による制度創設や改正時におけるコンピュータシステム構築や改修について国の責任で行うことについて」が可決されました。

これは総務常任委員会の年間テーマ（行政ＩＴ化による効率性と経済性）に係る調査の成果として、平成21年12月15日の戸田市議会で可決したものです。さらに大きな運動とするため関東議長会に提案し、このたび全国市議会議長会総会で議題となったものです。

内容は、地方自治体の行財政負担軽減の立場から、下記の事項を求めるものです。

①全国一律の制度を義務付けるときは、国においてコンピュータシステムを構築し、※クラウドコンピューティングによって、各地方自治体の使用に供すること。

②今後の国による政策転換に伴う既存システム改修費等は、全額国庫負担にて行うこと。

～傍聴席へどうぞ～

本会議　議場で市政の動きを実感！

議会の傍聴は、生で市政の動きを知る絶好の機会です。ぜひ一度、議場に足を運んでみて下さい。

議場には、一般傍聴席 53 席（車いす席２席含む）が設けられています。市役所８階の傍聴席入口で受付簿に住所・氏名などを記入すれば、傍聴ができます。

委員会　白熱した議論を間近で！

“より市民に開かれた議会”を目指して、「総務、文教・建設、健康福祉、市民生活」の４常任委員会、「交通対策、議会だより編集」の２特別委員会を公開しています。傍聴席数は、各委員会とも一般用５席です。

ご不明な点は、議会事務局調査担当（048-441-1800 内線 543）へお気軽にお問い合わせ下さい。

議会の生中継 録画中継もどうぞ！

☆いつでも自宅で傍聴を・・・インターネットライブ（生）中継に加えて、録画配信を開始しました。

☆発言者の写真や質問通告内容が表示され、見やすい画面構成となりました。

☆録画中継は速報性を重視して、録画速報版の即日配信に努めています。

委員会定数の変更

会派の異動に伴い、下記のとおり委員会構成が変更となりました。

○**議会運営委員会**　定数８人→７人
○**交通対策特別委員会**　定数 16 人→ 14 人
○**議会改革特別委員会**　定数９人→ 10 人

※クラウドコンピューティング …… 今までのように自分のコンピューターでデータを加工・保存することなく、「どこからでも、必要なときに、必要なだけ」利用することができる新しいコンピュータネットワークの利用形態をいう。

議会日誌

本市の先進的な取り組みに視察が増加しています

4月

◎5日　一区市議会議長会会計監査
◎6日　代表者会議／議会運営委員会
◎7日　県南都市問題協議会正副会長・正副部会長会議
◎9日　議会だより編集委員会／議会改革特別委員会
◎13日　一区議長会定期総会
◎15日　県南都市問題協議会役員会
◎16日　県市議会議長会定期総会
◎19日　議会だより編集委員会／常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
◎20日　議員互助会役員会
◎21日～22日　議会だより編集委員会視察
◎27日　関東市議会議長会定期総会
◎28日　蕨戸田衛生センター組合議会運営委員会
◎30日　県南都市問題協議会定期総会

5月

◎10日　蕨戸田衛生センター組合議会本会議
◎11日　川口市議会議員行政視察来庁
◎11日～12日　健康福祉常任委員会行政視察
◎12日～13日　市民生活常任委員会行政視察
◎12日～14日　文教・建設常任委員会行政視察
◎13日～14日　総務常任委員会行政視察／益田市議会行政視察来庁（14日）
◎17日　一区議長会臨時会議
◎18日　議会改革特別委員会
◎19日　一関市議会行政視察来庁／茨木市議会行政視察来庁
◎20日　県議長会役員会
◎25日　常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
◎26日　全国市議会議長会定期総会／長野市議会議員行政視察来庁
◎27日　市議会議員共済会代議員会
◎28日　議会運営委員会

6月

◎4日　本会議開会（議案説明）
◎8日　小田原市議会議員行政視察来庁
◎10日　本会議（質疑・請願の提出・委員会付託）／議会運営委員会／議会だより編集委員会
◎11日・14日　本会議（一般質問）
◎15日　本会議（一般質問）／議会運営委員会
◎16日　常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
◎17日　議会改革特別委員会／議会運営委員会
◎22日　本会議（委員長報告・質疑、討論・採決、閉会）
◎21日　開封市友好代表団表敬訪問
◎25日　津山市議会議員行政視察来庁

9月 定例会の予定

1日　本会議　開会、議案上程、総括説明、詳細説明
6日　本会議　質疑、請願の提出、委員会付託
8日　本会議　一般質問①
9日　本会議　一般質問②
10日　本会議　一般質問③
13日～16日　常任委員会
17日　特別委員会
22日　本会議　委員長報告並びに質疑、討論・採決、閉会

※日程は変更になる場合があります。8月25日の議会運営委員会で内定しますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせしています。

議会事務局☎441・1800（内線523・524・543）

発行・戸田市議会　編集・議会だより編集委員会
TEL・048-441-1800（代）FAX・048-433-2212
e-mail gikaijimu@city.toda.saitama.jp
〒335-8588　戸田市上戸田1丁目18番1号
URL・http://www.city.toda.saitama.jp/

（掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで）
本紙は環境に配慮し、再生紙と「大豆油インキ」を使用しています。

議会だより編集委員会
視察報告

視察レポート

鳥取県北栄町議会
島根県出雲市議会

柔軟で大胆なレイアウトに目がテン

▲北栄町議会編集委員の皆さんと

鳥取県下では初となる最優秀賞を受賞した北栄町議会。中学生でも読んでくれる紙面、町民目線で正しく・見やすく・読みやすくを目標に心がけて編集しています。一般質問の記事は、「子育てと教育」など、その議会で多かった質問をテーマごとに分類・掲載しているのが特徴的です。

最優秀賞の紙面は、実に32ページで、生活感と重量感がある写真、ダイナミックなレイアウト…まさに受賞を視野に作ったとの説明には一同納得。

出雲市議会では、市政調査会という形態で広報委員会が設けられています。一般質問の記事は、1人1項目の掲載で、その内容は全体のバランスを見て、広報委員会で決定しています。

紙面の特徴は、①「請願の不採択の理由」を大きく掲載。②不公平になることから、討論内容は掲載しない。③ボタン式採決システムの導入を機に議員個々の表決一覧表を掲載していることなどです。

意見・感想

手に取って見ていただくという課題へのさまざまな取り組みを拝見し、意見交換できました。そのエキスを今後の紙面に生かしてまいります。

ほっとコーナー

本コーナーが早3年。ネーミングは暑そうですが、一服の清涼剤に、ぜひ！

今年も盆踊りの季節となりました。最近は、若いお父さんが子どもの手を引いて歩く姿を多く見かけます。大人になったとき、子どものころの思い出は親と一緒に過ごした時間ほど強く心に残っているものですね。（冨）

530運動の日、笹目小学校あいさつ道路に花のボランティア15名でベゴニアを植栽しました。段取りがよかったので、1時間ぐらいで終了し、その後、反省会が何と3時間。持ち寄った食べ物とおしゃべりで皆花満開、よかったね。（す）

第19回FIFAワールドカップ、日本代表の見事なチームプレーと最後まで切れぬ集中力。日本中に感動と4年後への夢と希望を残してくれました。相撲界の賭博事件がなければ、この梅雨時期、爽快なモを過ごせたでしょうに…。（遅咲きのサッカーファン）

背広にネクタイ姿の男性。盛夏に見かけると、どんな大切な人に会う用事があったのかと思う。半袖シャツにノーネクタイ。湿度の高い、この国では当然だろう。自然に適ったスタイルはアッという間に広がった。ネクタイ関係者の嘆きをよそに…。（汗っかき）

表紙写真の説明　7月1日こどもの国のプールがオープン。市内の3つの幼稚園児たちの歓声と水しぶきで夏到来を感じさせましたが…。こどもの国のプール使用料は、幼児30円、児童50円。園内には図書室、プラネタリウム、怪獣いっぱいの公園など。